



AMUSE

## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2023年8月14日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東  
 コード番号 4301 URL https://www.amuse.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 正樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 鈴木 啓太 MAIL amuseir@amuse.co.jp  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,542	△12.3	△403	-	△312	-	△330	-
2023年3月期第1四半期	10,875	35.4	695	△12.8	805	4.4	292	△70.1

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △566百万円(-%) 2023年3月期第1四半期 656百万円(△52.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△19.97	-
2023年3月期第1四半期	16.93	-

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	51,344	36,613	65.1
2023年3月期	58,294	37,581	59.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 33,407百万円 2023年3月期 34,389百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	20.00	-	20.00	40.00
2024年3月期	-				
2024年3月期(予想)		20.00	-	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	△10.5	2,700	△14.4	2,800	△17.2	1,650	△2.5	99.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	18,623,520株	2023年3月期	18,623,520株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,056,699株	2023年3月期	2,056,659株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	16,566,834株	2023年3月期1Q	17,260,623株

(注) 期末自己株式数には、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式（2024年3月期1Q399,530株、2023年3月期399,530株）が含まれております。また、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年3月期1Q399,530株、2023年3月期1Q288,160株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料はT D n e t 及び当社ウェブサイト同日公開しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## 〔当第1四半期連結累計期間の経営成績〕

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	増減	増減率 (%)
営業収入	10,875	9,542	△1,333	△12.3
営業利益又は営業損失(△)	695	△403	△1,099	—
経常利益又は経常損失(△)	805	△312	△1,117	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は親会社株主に 帰属する四半期純損失(△)	292	△330	△623	—

## 〔経営成績の分析〕

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善など各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待された一方、世界的な金融引締め等が続く中で、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなりました。また、物価上昇、金融資本市場の変動などによる影響を引き続き注視する必要性がありました。

このような状況の中、当社グループの経営成績は営業収入95億4千2百万円（前年同四半期比12.3%減）、営業損失4億3百万円（前年同四半期は6億9千5百万円の営業利益）、経常損失3億1千2百万円（前年同四半期は8億5百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失3億3千万円（前年同四半期は2億9千2百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

前年同四半期はイベント開催制限の緩和により大型のコンサートツアーが集中しておりましたが、当第1四半期連結累計期間においてはその反動減によりイベント収入が減少した他、番組制作収入、CM収入等が減少したことにより、営業収入は減収となりました。また、減収要因に加えてイベント制作費の増加や事業開発に伴うコストの増加等により、営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する四半期純損失については、減益となりました。

## ＜営業収入＞

- ・ レーベル収入が増加
- ・ 印税収入が増加
- ・ イベント収入が減少
- ・ 番組制作収入が減少
- ・ 出演収入が減少
- ・ CM収入が減少

## ＜営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する四半期純損失＞

減収要因及びイベント制作費の増加や事業開発に伴うコストの増加等により減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(営業収入)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	増減	増減率 (%)
イベント関連事業	5,595	4,770	△824	△14.7
音楽・映像事業	3,751	3,418	△332	△8.9
出演・CM事業	1,529	1,353	△175	△11.5
合計	10,875	9,542	△1,333	△12.3

(セグメント利益又は損失(△))

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	増減	増減率 (%)
イベント関連事業	235	△490	△725	—
音楽・映像事業	359	△10	△369	—
出演・CM事業	101	97	△3	△3.7
調整額	—	—	—	—
合計	695	△403	△1,099	—

### [イベント関連事業]

営業収入47億7千万円(前年同四半期比14.7%減)、セグメント損失4億9千万円(前年同四半期は2億3千5百万円のセグメント利益)となり、減収減益となりました。

### [主な事業]

- ・ イベント収入：<コンサート>  
エレファントカシマシ、BABYMETAL、BEGIN、FLOW、桜田通、Skoop On Somebody、NOA、藤原さくら、由薫のコンサートツアー  
BABYMETAL、宮本浩次、Perfume、BEGINのコンサート
- <舞台・公演>  
熱海五郎一座「幕末ドラゴン〜クセ強オンナと時をかけない男たち〜」  
舞台「幾つの大罪〜How many sins are there?〜」  
ミュージカル「FACTORY GIRLS〜私が描く物語〜」  
ミュージカル「マリー・キュリー」  
トークショー「カズキのタネ トークショー NICE to meet you」
- ・ 商品売上収入：エレファントカシマシ、BABYMETALのコンサートグッズなど
- ・ ファンクラブ収入：サザンオールスターズ、福山雅治、Perfume、SEKAI NO OWARIなど

### <営業収入>

- ・ イベント収入の減少  
(前年同四半期は福山雅治、宮本浩次のコンサートツアー、熱海五郎一座による公演など)  
上記要因などにより減収となりました。

### <セグメント損失>

減収要因及びイベント制作費の増加や事業開発に伴うコストの増加等により減益となりました。

**〔音楽・映像事業〕**

営業収入34億1千8百万円（前年同四半期比8.9%減）、セグメント損失1千万円（前年同四半期は3億5千9百万円のセグメント利益）となり、減収減益となりました。

**〔主な事業〕**

- ・ 印税収入（新譜・旧譜）：桑田佳祐、サザンオールスターズ、福山雅治、星野源、ポルノグラフィティなど
- ・ レーベル収入：BABYMETALのライブBlu-ray&CDなど
- ・ 番組制作収入：単発番組の制作受託など
- ・ 映像製作収入：映画「月の満ち欠け」の配信権、イベント興行の中継及び上映収入など
- ・ 映像作品販売収入：映画「月の満ち欠け」などのBlu-ray&DVD販売収入

**<営業収入>**

- ・ レーベル収入が増加  
（前年同四半期は福山雅治のオンラインライブBlu-ray&DVDなど）
- ・ 番組制作収入が減少
- ・ 映像製作収入が減少  
上記要因などにより減収となりました。

**<セグメント損失>**

減収要因及び原盤制作費等の増加により減益となりました。

**〔出演・CM事業〕**

営業収入13億5千3百万円（前年同四半期比11.5%減）、セグメント利益9千7百万円（前年同四半期比3.7%減）となり、減収減益となりました。

**〔主な事業〕**

- ・ 出演収入・CM収入：福山雅治、三宅裕司、寺脇康文、大泉洋、安田顕、星野源、ホラン千秋、仲里依紗、吉高由里子、吉沢亮、桜田通、小関裕太、三吉彩花、堀田真由、清原果耶など

**<営業収入>**

出演収入及びCM収入の減少により減収となりました。

**<セグメント利益>**

減収要因により減益となりました。

**(2) 財政状態に関する説明**

(連結財政状態)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)	増減
総資産 (百万円)	58,294	51,344	△6,949
純資産 (百万円)	37,581	36,613	△968
自己資本比率 (%)	59.0	65.1	6.1
1株当たり純資産 (円)	2,075.82	2,016.55	△59.27

**資産、負債及び純資産の状況**

当第1四半期連結会計期間末の総資産は513億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ69億4千9百万円減少いたしました。主な減少要因は、流動資産「現金及び預金」及び「営業未収入金」の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は147億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ59億8千1百万円減少いたしました。主な減少要因は、流動負債「営業未払金」及び「その他」の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は366億1千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億6千8百万円減少いたしました。主な減少要因は、「その他有価証券評価差額金」及び配当による「利益剰余金」の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は65.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,679	28,539
営業未収入金	8,635	—
受取手形及び営業未収入金	—	6,128
商品及び製品	1,170	1,248
仕掛品	762	642
原材料及び貯蔵品	156	157
未収入金	2,180	1,355
その他	890	1,709
貸倒引当金	△167	△160
流動資産合計	46,308	39,620
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,353	2,352
土地	1,028	1,038
その他（純額）	879	927
有形固定資産合計	4,261	4,318
無形固定資産		
のれん	226	217
その他	635	652
無形固定資産合計	862	869
投資その他の資産		
投資有価証券	5,582	4,912
繰延税金資産	319	625
その他	1,067	1,098
貸倒引当金	△107	△100
投資その他の資産合計	6,862	6,536
固定資産合計	11,985	11,724
資産合計	58,294	51,344



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	11,740	7,309
リース債務	6	6
未払法人税等	652	75
役員賞与引当金	36	—
従業員株式給付引当金	32	73
その他	6,506	5,461
流動負債合計	18,974	12,927
固定負債		
長期借入金	206	194
リース債務	3	1
役員株式給付引当金	74	122
退職給付に係る負債	1,437	1,470
その他	14	14
固定負債合計	1,737	1,803
負債合計	20,712	14,731
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,587	1,587
資本剰余金	2,284	2,284
利益剰余金	31,855	31,195
自己株式	△2,931	△2,931
株主資本合計	32,796	32,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,400	1,025
為替換算調整勘定	141	195
退職給付に係る調整累計額	51	49
その他の包括利益累計額合計	1,592	1,271
非支配株主持分	3,191	3,205
純資産合計	37,581	36,613
負債純資産合計	58,294	51,344

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収入	10,875	9,542
営業原価	8,749	8,462
営業総利益	2,125	1,080
販売費及び一般管理費	1,429	1,483
営業利益又は営業損失(△)	695	△403
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	6	6
為替差益	40	18
補助金収入	6	1
持分法による投資利益	53	58
その他	4	7
営業外収益合計	112	93
営業外費用		
支払利息	0	1
その他	3	0
営業外費用合計	3	2
経常利益又は経常損失(△)	805	△312
特別損失		
関係会社株式売却損	141	—
関係会社株式評価損	1	0
投資有価証券評価損	7	—
特別損失合計	150	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	654	△312
法人税、住民税及び事業税	121	72
法人税等調整額	127	△139
法人税等合計	248	△67
四半期純利益又は四半期純損失(△)	405	△244
非支配株主に帰属する四半期純利益	113	85
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	292	△330

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	405	△244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	171	△374
為替換算調整勘定	80	53
退職給付に係る調整額	△1	△1
その他の包括利益合計	250	△321
四半期包括利益	656	△566
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	542	△652
非支配株主に係る四半期包括利益	113	85

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	イベント関連 事業	音楽・映像 事業	出演・CM 事業	計		
営業収入						
イベント収入	3,296	—	—	3,296	—	3,296
ファンクラブ・商品売上収入	2,298	—	—	2,298	—	2,298
音楽収入	—	1,989	—	1,989	—	1,989
映像収入	—	1,425	—	1,425	—	1,425
その他音楽・映像収入	—	335	—	335	—	335
出演・CM収入	—	—	1,529	1,529	—	1,529
顧客との契約から生じる収益	5,595	3,751	1,529	10,875	—	10,875
外部顧客への営業収入	5,595	3,751	1,529	10,875	—	10,875
セグメント間の内部営業収入 又は振替高	31	21	0	53	△53	—
計	5,626	3,772	1,529	10,928	△53	10,875
セグメント利益	235	359	101	695	—	695

(注) 1. 報告セグメントに帰属しない全社費用の金額は、各報告セグメントの金額に按分しております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	イベント関連 事業	音楽・映像 事業	出演・CM 事業	計		
営業収入						
イベント収入	2,486	—	—	2,486	—	2,486
ファンクラブ・商品売上収入	2,284	—	—	2,284	—	2,284
音楽収入	—	2,182	—	2,182	—	2,182
映像収入	—	1,043	—	1,043	—	1,043
その他音楽・映像収入	—	192	—	192	—	192
出演・CM収入	—	—	1,353	1,353	—	1,353
顧客との契約から生じる収益	4,770	3,418	1,353	9,542	—	9,542
外部顧客への営業収入	4,770	3,418	1,353	9,542	—	9,542
セグメント間の内部営業収入 又は振替高	45	24	7	76	△76	—
計	4,815	3,442	1,361	9,619	△76	9,542
セグメント利益又は損失(△)	△490	△10	97	△403	—	△403

(注) 1. 報告セグメントに帰属しない全社費用の金額は、各報告セグメントの金額に按分しております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。